



今シーズン
国内初!

国内1・2例目(各道県1例目)

**岡山県・北海道の養鶏場で
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認！！**

1例目 農場所在地：岡山県倉敷市
飼養状況：採卵鶏 約17万羽
疑似患畜判定日：10月28日

2例目 農場所在地：北海道厚真町
飼養状況：肉用鶏 約17万羽
疑似患畜判定日：10月28日

**各地で野鳥から鳥インフルエンザウイルスが検出！！
最大限の警戒を！！**

令和4年度 国内における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ発生状況

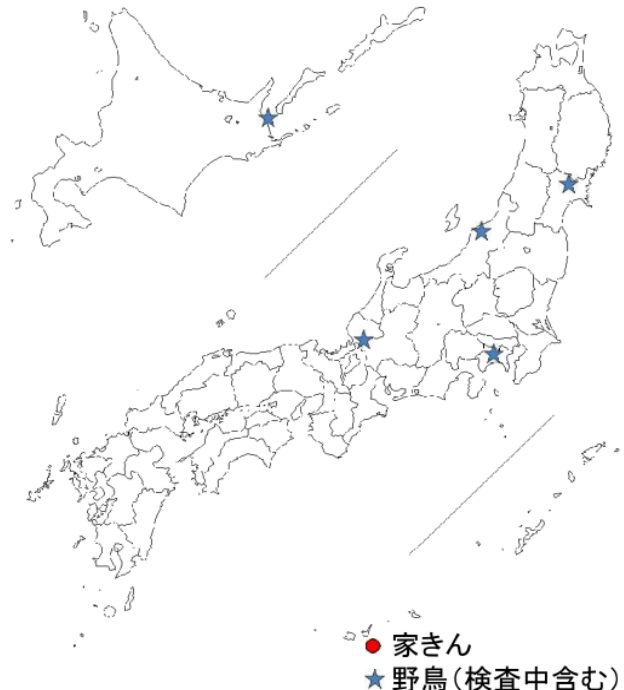
MAFF
農林水産省

(令和4年10月20日時点)

○野鳥 6事例

※詳細は環境省HP参照 https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

検体回収場所	検体回収日	種名	病原性	亜型
1 神奈川県伊勢原市	9/25	ハヤブサ	HPAI	H5N1
2 宮城県栗原市	10/4	マガン	HPAI	H5N1
3 福井県南越前町	10/11	ハヤブサ	HPAI	H5
4 北海道別海町	10/8	糞便(ガンカモ類)	HPAI	H5
5 宮城県栗原市	10/14	マガン	HPAI	H5
6 新潟県新潟市	10/16	ハヤブサ	HPAI	H5



※ HPAI: 高病原性鳥インフルエンザ
LPAI: 低病原性鳥インフルエンザ

※ 引き続き下記の衛生管理をお願いします。

◎毎日の健康観察

死亡羽数の増加（1日の死亡率が過去3週間の平均の2倍以上）

※死亡率が2倍未満であっても、通常と異なる症状（まとまって死亡している、元気がない、餌食いが悪い、沈うつ等）、生産面での異状（産卵率の低下等）にも注意してください！

◎飼養衛生管理基準の遵守の徹底

- 衛生管理区域、家きん舎に立ち入る際の手指消毒
- 家きん舎ごとの専用衣服と長靴の着用
- 出入りする車の消毒
- 防鳥ネットの破損有無の確認、修繕
- ネズミ等の小動物対策、駆除
- 農場周辺への消石灰散布

異状等ありましたら速やかに
家畜保健衛生所まで連絡を
お願いします！
⇒048-521-1274

